

広島大学平和科学シンポジウム開催記録

第48回	HIROSHIMAとピースツーリズム（2019年度国際シンポジウム 広島平和文化センター広島国際会議場（30周年記念事業）、広島平和記念資料館、北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院、ソウル国立大学との共催）（2019.7.20）		
講演	山田 義裕	平和観光における「偶有性」と「連帯」	
基調講演	Mike Robinson	Learning from Stones: Providing New Narratives for Old Things	
特別講演	チョン・グンシク	韓国の冷戦景観とピース・ツーリズム	
講演	Luli van der Does	ピース・ツーリズムと当事者性・居場所感	
講演	志賀 賢治	ヒロシマの未来と資料館の役割～世界史的視座から	
パネルディスカッション	モデレーター：片柳 真理 パネリスト：山田 義裕、Mike Robinson、チョン・グンシク、Luli van der Does、志賀 賢治		
第47回	ヒロシマの平和、そして世界の平和－過去、現在、未来への展望（2018年度記念国際シンポジウム）（2018.8.2） 📄 論文集		
講演	竹峰 誠一郎	ヒロシマとマーシャル諸島を結ぶーグローバルヒバクシャの視点から	
講演	福井 康人	核兵器禁止条約（TPNW）と今後の課題	
講演	Camilo Albert Borrero Garcia	Achievements and challenges for Peacebuilding in Colombia	
講演	片柳 真理	ビジネスを通じた平和構築	
パネルディスカッション	モデレーター：友次 晋介 パネリスト：竹峰 誠一郎、福井 康人、Camilo Albert Borrero Garcia、片柳 真理		
第46回	復興と平和構築（2017年度第2回国際シンポジウム）（2017.11.18） 📄 論文集		
基調講演	阿部 仁史	復興とコミュニティ	
講演	西田 恒夫		
講演	Honk-kyu Park	東アジア地域の平和構築～日韓歴史和解の観点から～	
講演	Kate Fearon	Peacebuilding in the 21st Century	
パネルディスカッション	モデレーター：片柳 真理 パネリスト：阿部 仁史、西田 恒夫、Honk-kyu Park、Kate Fearon		

第45回	原爆体験・戦争記憶の継承～託す平和遺産（2017年度第1回国際シンポジウム）（2017.8.2）📄 論文集		
	講演	川野 徳幸	継承の課題：何が継承できるのか、何を継承するのか
	講演	志賀 賢治	『記憶の継承』一次世代に引き継ぐ資料館を目指して
	基調講演	Glenn D. Hook	沖縄の記憶と軍事基地の終わらない戦争
	特別講演	Andrew Hoskins	メディアと作られる戦争記憶
	講演	Luli van der Does	参加型継承のための原爆体験・記憶分析
	パネルディスカッション	モデレーター：片柳 真理 パネリスト：川野 徳幸、志賀 賢治、Glenn D. Hook、Andrew Hoskins、Luli van der Does	
第44回	移民・難民 一国際社会は人権の危機にいかに向かうのか（2016年度第2回国際シンポジウム）（2016.12.9）📄 論文集		
	基調講演	David L. Phillips	The Global Refugee Crisis
	講演	猪口 孝	Deep Globalization and its Consequences
	講演	材木 和雄	帰還者問題：帰還プロセス完了後の避難民問題ークロアチアとボスニア・ヘルツェゴヴィナの場合ー
	パネルディスカッション	モデレーター：西田 恒夫 パネリスト：David L. Phillips、猪口 孝、材木 和雄	
第43回	アジアにおける平和構築の課題（2016年度第1回国際シンポジウム）（2016.7.30）📄 論文集		
	セッション1	<アジアにおける平和構築の経験> モデレーター：山根 達郎	
	講演	隈元 美穂子	能力強化を通じての平和構築
	講演	東 大作	紛争後の平和構築におけるインクルーシビティ（包摂性・包括性）に関する課題
	講演	片柳 真理	カンボジアの経験、そしてミンダナオの明日
	基調講演	宇田川 悟	フランスの外交と社交
	セッション2	<アジアにおける平和構築の課題と展望> モデレーター：西田 恒夫	
	講演	Lt. Gen. Daniel Leaf	平和創造のためのハードワークの実行
	講演	Anthony Bubalo	無秩序への対処：アジアの平和と安定に関する国家的、地域的、および超国家的な課題の管理
	講演	山下 真理	アジアにおける平和構築の課題：グローバルな視点から。

第42回	グローバルガヴァナンスと多国間主義の新たな地平（2015年度第2回国際シンポジウム）（2015.10.16） 論文集	
	<p>セッション1</p> <p>講演</p> <p>講演</p> <p>講演</p> <p>基調講演</p> <p>セッション2</p> <p>講演</p> <p>講演</p> <p>講演</p>	<p><グローバルガヴァナンスの新たな展開と課題への挑戦></p> <p>猪口 孝 Forging Links between citizens' preferences and multilateral treaties</p> <p>相川 一俊 軍縮・不拡散を巡る国際協調の枠組みと課題</p> <p>西谷 元 How to Cope with Evolution of Global Governance International Organisation : Legal Aspects, Will of States</p> <p>Vuk JEREMIĆ The World in Flux</p> <p><持続可能な未来と人間の尊厳の達成に向けて></p> <p>木曾 功 SDGs and ESD with special focus on Poverty issues</p> <p>田村 政美 持続可能な開発のための2030アジェンダ：開発問題をめぐる現状と今後の課題</p> <p>小倉 亜紗美 平和と環境</p>
第41回	恒久的な平和への取組みと市民社会の可能性－核廃絶に向けた70年の軌跡と今後－ （2015年度第1回国際シンポジウム）（2015.7.28） 論文集	
	<p>セッション1</p> <p>講演</p> <p>講演</p> <p>講演</p> <p>講演</p> <p>基調講演</p> <p>セッション2</p> <p>講演</p> <p>講演</p> <p>講演</p> <p>講演</p>	<p><核廃絶に向けた努力の軌跡></p> <p>モデレーター：西田 恒夫</p> <p>Ertugrul Apakan The OSCE in the Ukrainian Crisis and Beyond</p> <p>河東 哲夫 核廃絶から遠ざかる世界：「大乱」時代の様相</p> <p>中村 吉利 核軍縮・不拡散問題の現状と我が国の政策</p> <p>友次 晋介 核に頼るリスクと廃絶に向けた課題</p> <p>Surakiart Sathirathai The Challenges to Global Peace And the Hiroshima Legacy...Surakiart Sathirathai</p> <p>< 市民社会の可能性とグローバルな平和への展望 ></p> <p>モデレーター：川野 徳幸</p> <p>櫻井 本篤 核兵器廃絶へ向けての市民社会のあり方</p> <p>坂東 眞理子 市民社会の可能性はあるか：女性の視点から</p> <p>Brian Finlay Empowering Peace in the Twenty-first Century</p> <p>薬師寺 克行 グローバルな時代に生き残るために</p>

第40回	次世代にどのように未来を引き継いでいくか～持続可能な開発のための教育（ESD）の観点から～（2015.2.4）	
	講演	木曾 功 ESDの10年の取組みとこれから
	講演	中山 修一 韓国と広島でのESDの実践
	対談	木曾 功、中山 修一
		コーディネーター：小倉 亜紗美
第39回	混沌とする世界における国際機関の強化～ヒロシマの果たす役割は～（広島大学平和科学研究センター/新潟県立大学共催国際シンポジウム） （2014.11.21）  論文集	
	セッション1	<戦後国際関係に果たした国際機関の役割>
	講演	G. John Ikenberry The Future of Multilateralism:Governing the World in a Post-Hegemonic Era
	講演	天野 万利 『ジュネーブ軍縮会議』の取組み：その成果と現状
	講演	猪口 孝 War Occurrence and Multilateral Institutions
	セッション2	<混沌とする世界における国際機関の強化>
	講演	David Held Gridlock: Why Global Cooperation is Failing When We Need it Most
	講演	弓削 昭子 Post-2015 Development Agenda and the Role of the United Nations
	講演	西田 恒夫 混沌とする世界と国際機関の強化
	基調講演	明石 康 日本と世界の当面するチャレンジ
	セッション3	<ヒロシマは何ができるのか？>
	講演	Brian Finlay MULTILATERALISM IN A GLOBALIZED WORLD : Meeting Grand Global Challenges
	講演	水本 和実 被爆地からの訴えは核軍縮を促したか
	講演	山本 武彦 北東アジア非核兵器地帯の実現に向けた広島役割
	講演	川野 徳幸 ヒロシマの思想、そして今後のヒロシマの役割
第38回	これからの平和研究を考える（2014.3.15）	
	講演	佐藤 幸男 岐路にある平和学
	講演	山根 達郎 平和のための新しい国際紛争論
	講演	友次 晋介 核と人間の安全保障－平和研究と安全保障学の交叉

第37回	原爆研究の残された課題 (2012.8.5)		
	講演	平岡 敬	韓国人被爆者問題を振り返って
	講演	許 光茂	韓国における被爆者問題
	講演	大瀧 慈	広島原爆被爆者のがん死亡危険度は直爆被曝線量では説明できない？
第36回	広島、そして福島の復興 (2012.1.29)		
		総合司会：井上 実佳	
	基調講演	山川 充夫	福島の復興～南相馬市民復興会議を中心に～
	基調講演	斎藤 紀	福島が直面している課題
	パネルディスカッション	パネリスト：山川 充夫、斎藤 紀、田中 章広、石丸 紀興、下久保 聖司、衣山 弘人、篠田 英朗	
第35回	環境と平和 (故松尾雅嗣先生追悼記念) (2010.12.23)		
	講演	石田 紀郎	カザフ・アラル海的环境破壊
	講演	今中 哲二	チェルノブイリ原発事故とその影響
	講演	実川 悠太	水俣病被害の実態
第34回	Current Challenges for Peacebuilding in Sierra Leone and Liberia (2010.2.25)		
	講演	Memunatu Pratt	
	講演	Anthony Lombeh Hena	
第33回	核の被害再考 (2008.11.28)		
	講演	川野 徳幸	セミパラチンスク地区の核被害：アンケート調査・聞き取り調査から見えるもの
	講演	今中 哲二	チェルノブイリ原発事故の調査を通して学んだこと
	講演	山本 政儀	ビキニ原爆被災事件から半世紀：今思うこと
	講演	濱谷 正晴	原爆体験と〈心の傷〉
	パネルディスカッション	パネリスト：川野 徳幸、今中 哲二、山本 政儀、濱谷 正晴	
第32回	Indigenous Governance and Peace (広島大学連携融合事業との共催) (2007.12.3)		
	講演	Manuhua Barcham	Indiginity, State-Building and the International Struggle for Peace
	講演	Morgan Brigg	Networked Relationality: Indigenous Insights for Integrated Peacebuilding

第31回	現地社会が担う平和構築：地域からの視点と開発援助の役割（HiPeC国際平和構築会議）（2006.3.8-3.9）		
	講演	ロレッタ・カストロ	重要な平和構築戦略としての平和教育
	講演	ファツマ・ダンギザ	ルワンダの経験
	講演	クリスティーナ・アティエノ	平和と和解の展望
	講演	山根 達郎	ガバナンスの転換と現地の平和構築：どのように平和活動は現地社会の元戦闘員を社会復帰させるのか
	パネルディスカッション	モデレーター：松尾 雅嗣 パネリスト：ロレッタ・カストロ、ファツマ・ダンギザ、クリスティーナ・アティエノ、山根 達郎	
第30回	地域武力紛争の再検討（2006.3.11）		
	講演	武内 進一	ポスト冷戦期におけるアフリカの紛争をどう捉えるか
	講演	北川 誠一	コーカサスにおける地域紛争過程 - 問題・紛争・戦闘・停戦・和平？ -
第29回	資源管理をめぐる紛争の予防と解決(2004.12.2)		
	講演	井上 真	自然資源の『協治』は有効か？—インドネシア・カリマンタン州の事例より
	講演	鎌田 真弓	ランド・マネジメント：鉱山開発、環境保全と先住民族の権利
	講演	村田 俊一	国連システムの苦悩—資源管理をめぐる紛争：モロ民族解放戦線—MNLF（フィリピン、ミンダナオ島）との開発協力プロジェクトの変遷
第28回	紛争後の復興支援(2003.12.7)		
	基調講演	ナスリン・アジミ	紛争後復興における国連の役割：東チモールとアフガニスタンにおける教訓から学ぶこと
	講演	井上 礼子	
	講演	上杉 勇司	
	講演	中尾 秀一	
	パネルディスカッション	パネリスト：ナスリン・アジミ、井上 礼子、上杉 勇司、中尾 秀一	
第27回	紛争と人間の安全保障(2003.1.25)		
	講演	星野 俊也	人道危機と人間の安全保障の確保
	講演	長 有紀枝	難民と人間の安全保障
	講演	土佐 弘之	<他者に対する責任>の脱/再領域化について

第26回	紛争と人間の安全保障(2001.12.1)		
	講演	中西 寛	安全保障概念の歴史と現在
	講演	栗栖 薫子	人間の安全保障とヨーロッパ地域機構
	講演	高原 孝生	人間の安全保障と平和学
第25回	地方から見た日本の核問題(2000.11.25)		
	講演	我部 政明	沖縄について
	講演	川村 一之	非核自治体について
	講演	山根 和代	平和博物館について
	講演	大牟田 稔	広島について
第24回	21世紀の日本の核政策—変動する国際社会の中で—(1999.12.17)		
	基調講演	松永 信雄	
	講演	梅林 宏道	
	講演	木村 修三	
	講演	黒沢 満	
	パネルディスカッション	パネリスト：松永 信雄、梅林 宏道、木村 修三、黒沢 満	
第23回	アジア危機と日本の対応 (1998.12.5)		
	講演	吉田 康彦	核の危機
	講演	臼井 久和	環境危機
	講演	小松 正昭	経済危機
	講演	渡邊 昭夫	政治危機
	パネルディスカッション	パネリスト：吉田 康彦、臼井 久和、小松 正昭、渡邊 昭夫	
第22回	東北アジアにおける協力と安全保障 (1997.11.30)		
	講演	ラインハテ・ドリフテ	The Application of the European Experience in Security Cooperation for the Case of the North East Asia Region
	講演	多賀 秀敏	東北アジアからの新しい社会単位の発信
	講演	添谷 芳秀	北東アジアにおける中国の位置づけ
	講演	伊豆見 元	東北アジアの四大国と朝鮮半島の安全保障に持つ意味
	パネルディスカッション	パネリスト：ラインハテ・ドリフテ、多賀 秀敏、添谷 芳秀、伊豆見 元	

第21回	核軍縮の展望 (1996.12.13)		
	講演	服部 彰	核兵器開発の経済的帰結
	講演	藤原 修	核軍縮と平和運動
	講演	吉岡 斉	核軍縮と民生利用の転換
	講演	杉江 栄一	「核兵器のない世界」への展望
	パネルディスカッション	パネリスト：服部 彰、藤原 修、吉岡 斉、杉江 栄一	
第20回	21世紀の平和学と広島への貢献 (平和科学研究センター設立20周年記念シンポジウム) (1995.10.9)		
	基調講演	鈴木 佑司	
	パネルディスカッション	パネリスト：関 寛治、大西 仁、大牟田稔、池上雅子	
第19回	アジアの国内紛争と解決 (1995.1.21 - 1.22)		
	講演	土佐 弘之	介入の機能と限界－カンボジアの事例を中心に－
	講演	金子 芳樹	マレーシアの民族対立と紛争回避システム－1969年『人種暴動』の政治的意味と影響－
	講演	堀本 武功	南アジアの地域紛争
	講演	黒柳 米司	東チモール問題とASEAN
第18回	華南経済圏の発展と中国・アジア (1993.11.27 - 11.28)		
	セッション1	モデレーター：井上 詔三	
	講演	丸屋 豊二郎	広東省の経済発展メカニズム：中国沿海地域の発展モデル
	講演	沢田 ゆかり	深圳の都市化と社会変容：華南における「1997年問題」の意味
	講演	山下 彰一	委託加工方式の蔓延と技術移転問題
		コメンテーター：高原 明生、長岡 健蔵	
	セッション2	モデレーター：山下 彰一	
		杜 進	改革解放をめぐる中央・地方関係：広東省地方財政の分析を中心に
		高原 明生	中国の南進と香港・東南アジア
		コメンテーター：丸屋 豊二郎	

第17回	冷戦後の東南アジア (1992.12.19 - 12.20)		
	講演	菅 英輝	アメリカのアジア戦略と東南アジア
	講演	山影 進	A S E A Nとアジア太平洋国際関係
	講演	末廣 昭	地域経済協力と東南アジア - A P E C ・ E A E C ・ A F T A
	パネルディスカッション	パネリスト：菅 英輝、山影 進、末廣 昭、藪野 祐三	
第16回	国内周辺部と国家 (1992.1.18 - 1.19)		
	講演	北原 敦	イタリア国家と地域世界
	講演	木畑 洋一	英国とケルト系周辺部
	講演	長與 進	チェコ・スロヴァキア関係の現段階 - 1992年初頭
	講演	宮島 喬	西欧における統合と分化あるいは分離
	パネルディスカッション	パネリスト：北原 敦、木畑 洋一、長與 進、宮島 喬	
第15回	転換期世界とソ連・東欧 (1990.12.8 - 12.9)		
	講演	家田 修	ハンガリーの行方
	講演	柴 宜弘	ユーゴスラヴィアの連邦制
	講演	伊東 孝之	ソ連・東欧改革の相互連関
	講演	下斗米 伸夫	ペレストロイカは終わったか
	パネルディスカッション	パネリスト：家田 修、柴 宜弘、伊東 孝之、下斗米 伸夫	
第14回	戦後日本政治の視角 (1989.12.2 - 12.3)		
	講演	浅井 基文	日米関係の回顧と展望
	講演	宮里 政玄	沖縄からみた戦後日本政治
	講演	篠原 一	戦後日本政治の視角
	パネルディスカッション	パネリスト：浅井 基文、宮里 政玄、篠原 一	
第13回	世界経済秩序とN I E S (1988.12.10 - 12.11)		
	講演	劉 進慶	世界システムとN I E S
	講演	涂 照彦	東アジア経済秩序の構造変容とN I E S
	講演	濱下 武志	香港、シンガポール関係史と東アジア
	パネルディスカッション	モデレーター：初瀬 龍平 パネリスト：劉 進慶、涂 照彦、濱下 武志	

第12回	戦後日本の政治と選挙 (1987.12.21 - 12.22)		
	講演	依田 博	農村型選挙の実際：鳥取県の事例
	講演	富田 信男	総選挙の推移と国内政治の変容
	講演	新藤 宗幸	行政改革と自民党政治
	パネルディスカッション	モデレーター：山川 雄巳 パネリスト：依田 博、富田 信男、新藤 宗幸	
第11回	戦後日本の政治と外交 (1986.12.6 - 12.7)		
	講演	五百旗頭 真	占領政策と戦後体制の形成
	講演	大嶽 秀夫	55年体制の成立
	講演	進藤 栄一	保守外交の神話と現実：芦田、吉田外交を例として
	パネルディスカッション	パネリスト：五百旗頭 真、大嶽 秀夫、進藤 栄一、山口 定、石井 修、山田 浩	
第10回	発展途上国の社会と経済－社会変動をいかにとらえるか(1986.1.17 - 1.18)		
	講演	清水 昭俊	ミクロネシアにおける政治的経済的開発と社会変化
	講演	西澤 信善	ビルマの開発政策と社会変化
	講演	竹内常善、佐藤幸男、竹花誠児	東南アジアの開発過程における経済援助の社会認識
	講演	松下 洋	アメリカの政治変動－アルゼンチンの事例を中心として
	パネルディスカッション	モデレーター：森 祐二 パネリスト：清水 昭俊、西澤 信善、竹内常善、佐藤幸男、竹花誠児、松下 洋	
第9回	イスラム世界と国際秩序 (1984.12.15 - 12.16)		
	講演	鈴木 董	トルコの国際秩序観
	講演	今永 清二	インドネシアのイスラム
	講演	片倉 もとこ	イスラムの社会と生活
	講演	板垣 雄三	イスラムの国際秩序観
	パネルディスカッション	パネリスト：鈴木 董、今永 清二、片倉 もとこ、板垣 雄三、中岡 三益、加賀谷 寛	

第8回	東南アジアの開発と平和 (1983.12.3 - 12.4)		
	講演	村井 吉敬	経済開発と平和
	討論 (コメント)	西沢 信善	
	講演	谷川 榮彦	フィリピンの強権政治と米軍基地
	討論 (コメント)	佐藤 幸男、中川 剛	
第7回	危機における政治権力－内と外 (1983.3.16 - 3.17)		
	講演	山口 定	ナチス・ドイツにおける再軍備問題
	講演	木村 修三	ベギン政権とパレスチナ問題
	講演	鈴木 祐司	インドネシアにおける政治的危機と軍事化
	討論 (コメント)	石川 一雄	
第6回	平和と開発：教育と技術移転 (1982.1.30 -1.31)		
	セッション1	<開発と教育>	
		モデレーター：山田 浩	
	講演	草場 宗春	国際交流基金の活動について
	講演	沖原 豊	留学生問題について
	講演	斎藤 優	技術移転と人づくり協力
	講演	豊田 俊雄	開発における教育
	セッション2	<技術移転と人づくり>	
		モデレーター：関 寛治	
	講演	林 武	開発途上国の実情と日本の経験
	講演	頼實 正弘	技術移転について
	パネルディスカッション	モデレーター：栗野 鳳	
		パネリスト：草場 宗春、沖原 豊、斎藤 優、豊田 俊雄、林 武、頼實 正弘	

第5回	平和と開発：開発と教育 (1980.11.25 - 11.26)		
	講演	永井 滋郎	我が国における国際理解教育の問題点
	講演	室 靖	開発と教育
	講演	加藤 淳平	発展途上国における人づくりに対する協力とその問題点
	講演	阿部 洋	戦前日本の中国における文化事業－挫折の体験
	講演	小林 文男	近代化の課題と教育：中国の場合
	講演	山下 彰一	社会経済発展における教育
	講演	森 利一	インド政治家とその学歴：社会的経歴との関連において
第4回	平和と開発（国連大学と共催）(1979.10.10 - 10.12)		
	セッション1	<平和の実質は何か？ 健全な発展とは？－問題点と事例研究>	
	講演	Max Jakobson、加藤 淳平、富岡 倍雄、山下 彰一、久場 政彦、新崎 盛輝	
	セッション2	<国連大学研究プロジェクト”人間と社会の開発”>	
	講演	Ponna Wignaraja、Johan Galtung、松下 圭一、佐藤 栄一、高柳 先男、雨宮 昭一、増田 祐司	
第3回	世界秩序問題への学際的アプローチ（国際シンポジウム）(1978.7.17 - 7.19)		
	基調講演	関 寛治、Anatol Rapoport	
	セッション1	<世界秩序の構造的側面>	
	講演	Glenn Hook、関 寛治、John David Singer、Hayward Alker, Jr.	
	セッション2	<平和的世界秩序創造の手段と方策>	
	講演	森 祐二、John Welfield、Stanley Feingold、尾上 久雄、板垣 雄三	
	セッション3	<平和研究と日本の選択>	
	講演	栗野 鳳、永井 秀明	

第2回	世界秩序の構造：その過去、現在、および将来 (1978.1.7 - 1.8)	
	セッション1	<世界秩序における様々なレベルのアクター>
	講演	松尾 雅嗣 平和研究文献にみる軍事状況の構造
	講演	森 利一 国際政治と非同盟：その機能と役割
	講演	鴨 武彦 トランスナショナル組織の運動形態－日・米の比較
	講演	Glenn Paige Non-Violent Political Leadership and Non-Violent Political Science
	講演	福田 歆一 アクターとしての国家
	セッション2	<秩序構造の測定とその尺度>
	講演	森 祐二 社会発展の新しい尺度を求めて
	講演	中村 研一 貧困と格差の問題：日本と東南アジア
	講演	関 寛治 病的発展と軍国化
第1回	世界秩序論の構築 (1977.1.8 - 1.9)	
	セッション1	<平和研究の情報構造>
	講演	山本 吉宣 平和研究における情報構造に関する一考察
	講演	松尾 雅嗣、森 祐二、阿部 耕一郎 平和研究文献の情報構造－最近の軍事問題研究から
	セッション2	<世界秩序における世界像>
	講演	永井 秀明 核意識の実態研究から
	講演	坂下 昇 世界の環境問題
	講演	小野 修 平和的世界像
	講演	初瀬 龍平 アジア観・アジア主義
	講演	五百旗部 真 戦後東アジア国際秩序の模索－米国における戦後計画の分裂
	セッション3	<世界秩序のピース インディケーター>
	講演	藪野 祐三 国際システムの構造化
	講演	大西 昭 新国際経済秩序と日本
	パネルディスカッション	<世界秩序論の再検討>
		パネリスト：山田 浩、北西 允、関 寛治、川田 侃